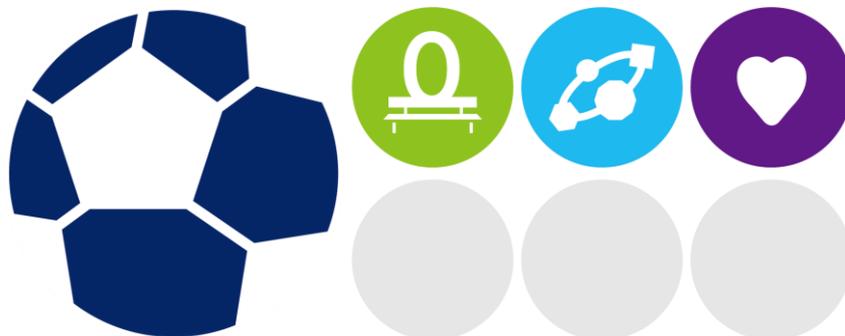


## ポージサッカースクール広島（広島県東広島市）

### ■ 賛同するテーマ



## JFA グラスルーツ推進 賛同パートナー

### ■ 団体の理念・ビジョン・方針

全ての子供たちにサッカーを楽しんでほしい

### ■ 主な活動内容

発達障がい、身体障がい等をもったお子さまを対象にしたサッカースクール  
同時に健常な子供たちも受け入れサッカーを通じたインクルーシブ教育を行っている

### ■ 私たちのグラスルーツ宣言

私たちは子供たちがサッカーを楽しめる「居場所」を作り続けます。

### ■ 上記宣言を具現化するための活動内容

#### <障がい者サッカー>

発達や身体にハンデキャップがある子供たちは、通常のサッカースクールでの活動は難しく「サッカーができる場所」を求めている子供たちがたくさんいます。

居場所を求めている子供たちの為に、サッカー指導者、理学療法士、看護師、養護教諭の有資格者を配置したサッカースクールを開催しています。

#### <補欠ゼロ>

試合において補欠ゼロはスクールの絶対のルールです。

試合だけでなく練習においても、苦手な練習ではコーチングを担当するなど全ての子供たちがそれぞれの関わり方でサッカーを楽しむ方法を常に検討し実行しています。

#### <社会課題への取り組み>

共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育

弊スクールでは姉妹クラブ FC マルス広島の選手を受け入れ、健常な子供たちとハンデキャップのある子供たちが同じ環境でサッカーを楽しめるよう工夫しています。

練習や試合においてもルールを工夫することでみんなが同じサッカーを楽しめることを伝えています。

FC マルス広島を卒業した中学生、高校生たちがボランティアとして子供たちに関わってくれています。

## ■ 活動報告

[団体ホームページはこちら](#)